

令和7年度 堺市障害者自立支援協議会

第2回 地域生活支援部会

開催日時：令和7年9月30日（火）14:00～16:00

場 所：堺市役所 地下会議室B

次 第

1 第1回の議論の振り返りと課題について 資料 1

2 堺市における拠点等の役割整理について 資料 2

3 意見交換

4 その他

参考資料 1	総合相談情報センター・基幹相談支援センター 事業報告概要
参考資料 2	堺市障害者相談支援機能強化事業について
参考資料 3	堺市障害者住宅入居等支援事業について
参考資料 4	相談支援サポート事業について

第3回 地域生活支援部会 令和 年 月 日（ ） : ～

議論の振り返りと課題について

令和7年9月30日

令和7年度 第2回 地域生活支援部会

第1回地域生活支援部会でのご意見

課題	ご意見
緊急時に支援が見込めない人の対応	・セルフプラン・サービス利用がない方の緊急対応は、基幹相談支援センターで一定数受けている ・高齢の保護者に緊急事態が発生し、高齢者支援関係者と一緒に対応することが増えている ・サービス利用がない方の把握について意見交換することで、相談支援の体制整備にもつながるのでは
緊急を緊急にしないための対応	・緊急時の対応も含め、相談支援専門員が行っている印象はあるが、制度に乗らない場合もある ・計画相談支援が充実してくる中で、地域定着支援も根付いてきており、予防の意識ができてきている ・相談支援専門員がリスク評価をアセスメントしていくことが大切。把握にもつながる ・家庭を把握している相談支援専門員に対して、予防の視点の周知が必要 ・緊急時が人によって異なる。緊急時の定義とは何か
緊急時の対応	・事前情報がない利用者を受け入れるリスクを加味して、事業周知を行うことができれば ・緊急時の支援があるということが、障害者や家族の安心につながっている

第1回地域生活支援部会でのご意見

課題	ご意見
人材育成	・複数事業所で機能強化事業所となる方法が国では示されているが、堺市として位置付けできておらず、計画相談支援事業所の底上げをしていく必要がある
拠点コーディネーター	・1カ所に拠点コーディネーターを置いても機能しないと考えられ、協力体制をどう作っていくかが大切。緊急を緊急にしないためのクライシスプランをたてるだけではなく、機能する仕組みが必要 ・クライシスプラン、リスク評価などを強化していく上で拠点コーディネーターが中心になって体制を構築できれば良いのではないか。緊急時を含むつなぐ役割をしてもらえれば ・日中は困った時に基幹相談支援センターに相談できるが、夜間対応の問題がある。支援者一人で出来ることは限られているので、重層的にできる形を検討する必要があるのでは
検証・検討方法	現状を評価するチェックリストは国が示している。他市町村が利用しているものがあれば参考にすることも検討できるのでは

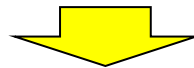
第1回地域生活支援部会でのご意見

課題	ご意見
緊急時の連絡体制	・緊急時も連絡体制のコストも検討が必要 ・加算対象にならない場合も含めて、管理者や短期入所の管理者が対応しているのが現状。
拠点等の周知	・拠点等のことを知らない相談支援専門員も多く、部会のメンバーだけでなく、地域の支援者を巻き込みながら一緒に作り上げていくプロセスが必要ではないか

地域生活支援支援部会の課題（案）

ご意見を踏まえた堺市の地域生活支援拠点等の課題

- 計画相談支援事業所は増加しているが、障害者数や障害福祉サービスの利用が増加する中で、堺市の計画相談支援の利用率は7割弱と横ばい。3割強のセルフプラン及びサービス未利用者の方の中には、一部基幹相談支援センター等が支援や状況把握している。また、強度行動障害、医療的ケア等の緊急時に支援が見込めない方についても、計画相談支援事業所や基幹相談支援センター等が支援や状況把握をしている。以上のとおり、情報を集約・共有する仕組みが整っていないため、全体像の把握が困難となっている。
- 計画相談支援を利用されている方も、緊急時の対応を事前にアセスメントすることで、不安や負担を軽減できるため、相談支援専門員にリスク評価も併せて行ってもらう仕組みが大切。
- 拠点コーディネーターの役割は多岐に渡り、緊急時の連絡体制一つをとっても、1事業所に置くことで課題が解決できるわけではないため、協力体制の構築、重層的支援体制の構築が必要。そのためには、地域での拠点等の周知活動が重要ではないか。
- 現時点では、地域生活支援拠点等の整備体制の客観的な評価ができておらず、どのように検討・検証を行うか。



上記に挙げられた課題は重要であり検討すべき課題と考えられる一方、更なる機能強化に向けた議論を行うには、地域生活支援拠点等に求められる必要な機能や堺市の運営状況を共有や検討が必要である。

地域生活支援支援部会のスケジュール

